

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 かむら堂	代表者	村上 康雄	法人・ 事業所 の特徴	・従業員の生活スタイルに合わせて、受難に勤務時間を設定している。日勤帯は子連れでの出勤も可能であり、利用者の方も面倒を見て下さり、大家族のようなほのぼのとした雰囲気。 ・若い従業員が多く、明るく活気がある。
事業所名	小規模多機能ホーム ぼちぼち	管理者	林田 恵美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	人	1人	3人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・記録に時間がかかっていることもあり、様式、書き方を再検討し実施する。	・他事業所の様式等を集め参考にさせていただき事までは行えたが、実施にまでは至らなかった。	・改善計画が具体的に立てられていない(計画の範囲が具体的ではなく広い)。 ・取組みは行われていたと思うが、どの辺りまでを結果として捉えてよいのかわからない。 ・職種によっても捉え方が違うのでは?	・他事業所の様式を参考に、記録の様式及び書き方を再検討し実施する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・掲示板が台風で飛ばされてそのままになっているので、新しく作成し、事業所内の様子や作品を展示して、地域に向けて発信していく。	・掲示板を新しく作成した。 ・月に1回は掲示物を更新している。	・感染症の際は来所者の制限は設けているのか?(コロナウイルスの件にて) ・防犯の面では、いつも鍵が開いているので、入りやすいという点でどうかとも思う。	・感染症の対策として、玄関先で検温を行い、37.5℃以上は早退。その際はスタッフ間での連携が取れるよう体制の周知を行う。来所者に関しては、感染症流行時は、スタッフの対応に準ずる。
C. 事業所と地域のかかわり	・サロンへの出前講座や認知症サポーター養成講座等を引き続き継続することで地域とのかかわりを深めていく。また、小多機の特徴もアナウンスしていく。	・地域のイベント等には参加しているので、引き続き参加を行う。 ・ミニデイへの利用者さんの参加があり、スタッフも少し関わりを持たせていただけた。	・項目 No.4 の行事やイベントには、スタッフだけが参加するのか?利用者さんと参加なのか?それとも、手伝い等の協力者として参加するのか…。質問の幅が広すぎる。	・出前講座や認知症サポーター養成講座などへの参加は引き続き行っていく。 ・スタッフも協力者の一人として、地域の行事やイベントに参加を行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・全ての利用者さんの担当民生委員さんへは連絡が出来ていないので、送迎時や訪問時等、会った時に話を聞いたり、情報交換をしたりする。	・新規の方は、民生委員さんを調べて挨拶に行き、情報交換を行っている。 ・現在利用中の利用者さんに関しては、まだ把握出来ていない方もいる。 ・民生委員さんとの関わりとしては、入退院や利用日等の簡単な情報共有はできている。	・民生委員には、守秘義務があるので、情報共有をきちんと行っても大丈夫である。	・民生委員さんとの連携は引き続き行い、地域の行事やイベントへ参加できる利用者さんは、地域との繋がりが途切れないよう、地域の方と相談を行い、行事やイベントへの参加を支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議等で得られた、地域の方の事例やイベント等の情報を具体的な取組みに繋げていく。	・運営推進会議での情報で、イベント等には参加出来ている。	・項目 No.3 の意味がわからない。地域での取り組みという部分が大きすぎるのではないかと運営推進会議として、地域での取り組みをしなくてはならないのか? ・利用者さんの支援や、地域でこんな事はできないか?という検討を行うのか?解釈が難しい。	・運営推進会議で、ぼちぼち 10周年イベントに関する取組みに、具体的な意見をいただき、実施する。
F. 事業所の防災・災害対策	・年に1回は運営推進会議のメンバーに、避難訓練に参加してもらう。 ・年に1回は夜間想定避難訓練を行い、夜勤者も参加する。	・この1年は運営推進会議メンバーには避難訓練に参加していただいていたが、夜勤者は参加できた。 ・福祉避難所指定を受けた。 ・スプリンクラーの設置を行った。	・想定をとしての訓練は行っているが、現実では想定外の事が起こる。そのため、想定外のことも考えていかなければならないと思う。	・年1回は運営推進会議メンバーに避難訓練に参加していただく。 ・避難訓練時、非常食を利用者さんと共に食べ、利用者さんの食べやすい物を把握し、食べやすい非常食3日分の確保を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月26日 (17:30 ~ 19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	6人	6人	12人

前回の改善計画

- 事業所でほしい情報のアセスメントシートを作る (情報を取りやすいようにチェック方式等にする。他の事業所の様式を参考にする。)

前回の改善計画に対する取組み結果

他事業所等の様式は集めたが、そこから先へ取り組めていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	8	4	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	5	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	8	3	1	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	5	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 結びの和を見る習慣と、それに沿った支援はできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ケアマネ以外の情報をアセスメントに書き出せていない。
- スタッフが訪問したり、通いや泊り利用時の情報も書き出せていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- どのような情報、指示が欲しいのか、計画に対してスタッフ間で話し合いが出来ていなかった。計画に対して、どのような情報や指示が欲しいのか、具体的に検討を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年12月26日(17:30~19:30)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	10人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人との関係性を深め気づいた「～したい」「～へ行きたい」を日々のかかわりに生かし、次の「～したい」に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の各担当者が日々のかかわりで気づいたり聞き出した「～したい」「～へ行きたい」の対応は誕生日に実行する等は出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	2	8	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	4	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	6	2	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	5	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ミーティングはできている。 利用者の誕生日には「～したい」を工夫して探しだせている。 利用者ごとに、言い方、伝え方を工夫している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 慣れていない事柄、今までと違う事に対して、うまく誘えていない。 利用者に関わる事が少ない。 具体的な目標をプランに組み込めていない。 本人に聞くことも、本人からの訴えもないため、難しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 本人の生活能力を引き出せていない。また、生活状況が見えていない為、再度ご本人や家族に情報を得て必要な支援を検討していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月26日 (17:30~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ミーティングのフィードバックを確実にを行うために、支援方法を変更する場合は、その経緯を記録に残し振り返りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 本人の状況把握をし、スタッフ間でミーティングを行い、ケアマネと連携しながら、支援方法の変更や記録を行う事は出来ていた。しかし、振り返りまで至らないケースも中にはあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	6	4	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7	3	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	7	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	10	2	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	8	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 変化があれば、その都度スタッフ間で共有出来ている。 支援方法を変更する場合は、ミーティングを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ミーティングの振り返りが出来ていない。 最終支援までつなげる事が少ない。 以前の暮らしの把握が出来ていない。家族からも聞き出せていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者の思いと家族の思いが違うため、利用者中心の支援を行うために、ある程度の理解と歩み寄りを促しながら、支援方法の検討を行っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月23日 (17:30~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	5人	13人

前回の改善計画

- 送迎時等、近隣の方への挨拶だけでなく、いつもと変わった様子がないかなど、少し踏み込んで聞いてみる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 家族送迎が増え、近所の人と話すことが少なくなった。
- 地域と関わってほしい方には、密に関わっている。
- 個人情報という観点もあるので、どこまでの情報共有を行うか考えるが、入退院の時には連絡を入れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	1	9	3	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	4	4	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	0	10	3	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	5	8	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 送迎時の家族との会話は大事にしている。
- 帰宅時等、近所の方へ声をかけたりしている。
- サロン参加への支援や、個人の趣味活動への参加支援が出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地区の民生委員さんや、地域資源の把握がしきれていない。
- 家族と同居の方は家族任せで終わっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 家族以外に、今の暮らしに必要な地域のキーパーソンを把握し、情報共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年1月23日 (17:30~19:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	2人	9人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者さんと地域に出ていき、繋がりや関係性を把握し、エコマップ作成に役立てる。
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> エコマップには関係性が記入出来ているが、地域に出ていけていない。関係性の濃さの記入まで至っていない。 情報を持っていても、エコマップに落とせていない。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	3	7	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	5	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	7	2	1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	7	2	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の変化により、通い、訪問、泊まりと、変更をかけることが出来ている。 ミーティング共有もできている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の活用が出来ていない。 地域資源等の使い方がわかっていないため、地域資源を活かした支援ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> エコマップを作成し、地域との関係を把握。また、随時更新し地域資源の活用を活かす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月23日 (17:30~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画

- ・ 事業所でイベントを開催し、地域の人とのかかわりを持てるようにする。
- ・ 介護食の講習を開催し、利用者のご家族や地域の人に来てもらう。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 地域の方にも参加していただけるイベント開催を行った。地域の方は来られなかったが、家族の参加があった。
- ・ 介護食の講習は3月に予定している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	4	3	6	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	3	0	8	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	1	2	10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	2	10	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 事業所イベントを開催し、家族の参加もあった。
- ・ ボランティアの方も更に増えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 他サービス機関との会議は、あまり機会が無い。
- ・ 役職によっては、会議等参加しているが、現場スタッフは参加の機会がない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 事業所でのイベントを定期的に行い、地域の方との関わりを深めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月23日 (17:30~19:30)

7. 運営

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	1人	6人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者、家族、地域の方にアンケートを実施し意見等を吸い上げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの作成は行ったが、配布できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	2	2	6	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	3	7	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	3	8	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	2	11	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域からの意見は上司に報告し、対応してもらうようにしている。 意見、苦情等、ミーティングを行い共有し、反映している。 認知症サポーター養成講座、地域サロンへの参加をしている。 指定福祉避難所となった。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の方の意見を汲み上げられていない。 地域の方からの意見、苦情に関わる事が無いため、対応していない。 地域の方との接点が少ないため、意見等を聞く機会がほぼ無い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域に必要とされる拠点となるために、利用者、家族、民生委員さんへアンケートの実施を行い、頂いた意見を運営に反映させていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年1月23日(17:30~19:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	0人	9人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 職員が地域連絡会に年1回は参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 月1回に地域包括ケアシステム支援会議に参加している。 懇話会への参加を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	5	4	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	4	3	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	2	7	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	4	7	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリ・ハットを報告し、朝礼等で周知、検討し、改善に繋がられている。 資格取得等、スキルアップを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメントについて、煮詰められていない。 各々の意識に差があるため、ヒヤリ・ハットに繋がられていないケースがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者ごとにリスクマネジメントを検討、共有し、日々の支援にあたる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月23日 (17:30~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	4人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">利用者に対して、人生の先輩であるということを踏まえた声掛け等の対応をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">利用者の状況を踏まえた対応が出来ていたと思うが、使い分けが出来ていれば、それは技術であり、使い分けができていなければ、ただのタメ口である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	7	5	1	0	13
② 虐待は行われていない	8	4	1	0	13
③ プライバシーが守られている	1	9	3	0	13
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	4	6	13
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	0	6	7	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">身体拘束、虐待は行っていない。言葉使いに気をつけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">よく動く利用者をつい目で追ってしまい、サイレント拘束となっている。利用者の情報共有をリビング内で他者に聞こえる声で行っており、プライバシーが守られていないことがある。時々友達口調となり、利用者さんの思いに反している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">声掛けの仕方や、スタッフ間での情報共有時の声のトーンに配慮する。	